

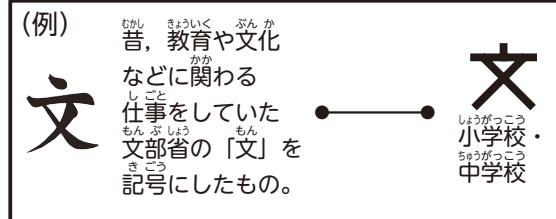
ちず 地図のやくそくと使い方 (方位・地図記号・きより)

年組番
名前

●やってみよう

(1) 地図上では、建物や土地の様子がわかりやすくなるように地図記号が使われています。下の「地図記号のもとになったもの」から生まれた「地図記号」を、(例)のように線で結びましょう。→p.11-12

地図記号のもとに
なったもの



テ
昔、郵便をあつかっていた通信省の「テ」を記号にしたもの。

+

昔の衛生隊の印を記号にしたもの。

鳥居の形。

「卍」を記号にしたもの。

警察官が持つている警棒を交させた形。

地図記号

地図記号のもとに
なったもの

建物の形に關係なく、市の中心にあることをイメージしたもの。

りんごやなしなどの果物を横から見た形。

2枚の子葉の形。

稲をかり取ったあと切り株の形。

本を開いたときの形。

昔、火事のときに火の広がりを防ぐために使ったさすまたの形。

地図記号

畠

果樹園(果物畠)

市役所

消防署

た田

図書館

(2) 次の建物が下の地図にいくつあるか、地図記号を数えてみましょう。

①小・中学校 () ②図書館 () ③寺院(寺) ()

(3) ①~④の手がかりをたよりに、たからものを探ししましょう。たからものは、ア~エのどこかの場所にあります。→p.9-10, 11-13

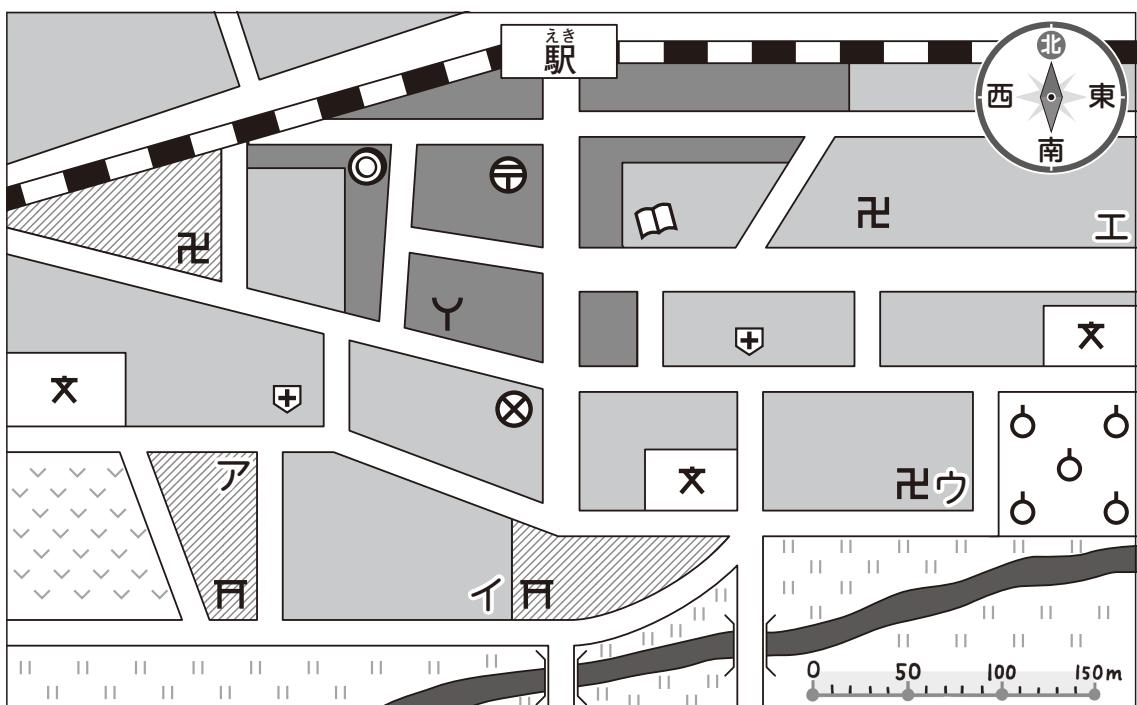
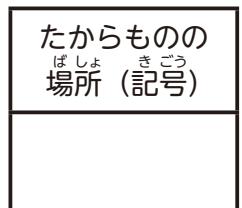
☆手がかり

①駅から南に進みます。

②警察署のある交差点を東へ曲がり、家の多い所を100m進みます。

③病院のあるT字路を南に曲がります。

④学校のある交差点を東に100m進んだ所に、たからものがあります。



小学校・中学校

郵便局

市役所

果樹園(果物畠)

店の多い所

警察署

神社

橋

おおいのところ

消防署

寺院(寺)

た田

おおいのところ

病院

図書館

畠

おおいのところ

北

南

東

西